

お知らせ

記者発表資料

令和4年3月23日

■同時発表先：

合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

推進計画を策定し、R4年度から取組開始

～整備局インフラDX推進計画2022～

<概要>

- 5つの柱、11メニュー、50の具体的な取組を盛り込んだインフラ推進計画を22日に開催した本部会議で了承
- 推進計画は毎年策定し、点検、分析・評価、改善しつつ進める
- 先ずは、1stステージ(～R7)としてi-Construction推進と職員の業務改善から

中国地方整備局インフラDX推進計画

目的：インフラ分野において、データとデジタル技術を活用し、社会経済状況の変化に対応した社会資本整備や公共サービスを提供するとともに、建設現場の生産性向上を図りつつ、整備局職員を含めた建設業界の働き方を改革する。

体制：推進本部(局長)、幹事会(企画部長)、各グループ(各部の官)

主な取組：

ICTを活用した遠隔臨場、いつでもどこでも繋がるモバイルPCの導入、デジタル境界確認、洪水予測の高度化、プラットフォーム、DXセンター設置

推進計画：<http://www.cgr.mlit.go.jp/infradx/index.html>

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231(代表)：(平日・昼間)

【担当】

企画部建設情報・施工高度化技術調整官 みぞた とおる 溝田 亨 (内線3132)

企画部 企画課 課長補佐 かめおか のりかず 亀岡 敬和 (内線3155)

企画部 技術管理課 建設専門官 ふじはら しんいち 藤原 真一 (内線3312)